

虹をこえて

施設広報誌

2006年 4月 発行
第 23号

社会福祉法人「虹の会」
ジョイジョイワークたかにし
〒729-0106 広島県福山市高西町4丁目3-69
TEL(084)933-0927 FAX(084)933-0985
http://www.nizinokai.or.jp

【発行所】
社会福祉法人 虹の会
ジョイジョイワークたかにし
【編集】
施設長 藤原博文

春の一日行楽【花見】 姫路城へ行きました！



4月7日(金)ジョイジョイワークたかにしの利用者さん、家族、ボランティアのみなさん、職員での総勢60人で兵庫県の姫路城へ花見に行ってきました。当日は天候に恵まれ、気温も暖かく最高の一日でした。昼食後は各グループに分かれて敷地内の散策を行い、お土産売り場でのお買い物、桜やお城の景色を楽しんだりと本当にみなさんそれぞれ満喫した一時を過ごされていました。次回はどこに行こうかな...? (*^_^*)

第14回虹まつりのご案内

みんな遊びに来てね!

第14回虹まつり

「地域と共に」
主催:ジョイジョイワークたかにし

共催:ジョイジョイワークたかにし家族会・支援グループSKYNET

ステージ発表 各種売店

☆高西保育所のみんな! やきそば・フランクフルト
☆PUKA PUKA バンド演奏 わたあめ・あげいも
☆遊★友クラブ おでん・うどん・ほか
☆「ZERO」バンド演奏
☆日本舞踊 坂東流

遊休品大バザー! こども広場
豪華景品お楽しみ抽選会 くじびき、風船つり、わなげ

4月23日(日) 10時~15時

「ジョイジョイワークたかにし」にて開催!

後援: 福山市、福山市教育委員会、福山市社会福祉協議会、エフエムふくやま

毎年恒例となりました、「虹まつり」を今年も開催します。今回はテーマを「地域と共に」と題して、地域のみなさんと一緒に今後の地域福祉について考えていきたいと思います。

また、ご来場者の皆様に楽しい一時を過ごして頂きたく、様々な企画を行っております。皆様のご来場を関係者一同心よりお待ちしております。

お茶席コーナーを設置
地域の高齢者の方にもゆっくりとくつろいで頂ける様、お茶席を設置してお茶とお菓子のサービスを行います。また、お気軽にお茶席を利用して頂く為、お茶席スタッフには地元の方がボランティアとして参加して下さいます。

主催	社会福祉法人 虹の会 ジョイジョイワークたかにし
共催	家族会 支援グループSKYNET
後援	福山市 福山市教育委員会 福山市社会福祉協議会 エフエムふくやま

地域行事企画検討委員会

4月11日(火)当施設におきまして「地域行事企画検討委員会及び趣旨内容・ボランティア説明会」を開催しました。当日は、地域の皆様をはじめ、養護学校の先生方などのご出席頂き委員会を行いました。委員会では、ご出席頂いた皆様から本行事を開催するにあたりとても貴重なご意見をたくさん頂き、企画を行うにあたり大変参考になりました。また、ボランティア説明会では当日ご参加して頂ける方へのご説明を行い、各ブースでの担当者の配置など様々な打ち合わせを行いました。



POINT

【地域行事企画検討委員会】とは?
施設行事を開催するにあたり、企画検討の段階から地域の皆様にもご参加を頂き、地域の皆様と共に行事の企画を行い、施設の単独行事ではなく「地域と共に行う行事」を目標として開催しています。



【趣旨内容・ボランティア説明会】とは?
行事にボランティアとしてご参加して頂ける皆様に、事前に行事の趣旨とお手伝い頂く具体的な内容をご説明する為で開催しています。また、ボランティアに興味はあるが、これまでに経験がないから不安です。」と思われる方が意外と多く、そのような方でもお気軽にご参加して頂けたらと考え、この説明会を開催しています。

● ジョイジョイワークたかにしでの活動紹介 ●

クラブ活動のご紹介

クラブ活動では「音楽クラブ」,「家庭科クラブ」,「美術クラブ」,「運動クラブ」等を行っています。クラブ活動は利用者さんに興味のあるものを選択して頂き、各分野において技術向上を目指して頑張っています。

専門部のご紹介

専門部では、バント部、茶華道部、スポーツ競技部があり、希望する利用者さんを対象に練習を重ねています。各部ではより専門性の高い練習を行い、利用者さんの技術習得を目指して頑張っています。

活動班のご紹介

当施設では日中活動を班に分かれて行っています。班構成は利用者さんの希望をもとに、一人ひとりの状態に適した班へ参加して頂いています。班の名前は「優遊ライブ班」,「営農班」,「愛友班」です。優遊ライブ班では、主に体力維持のための体力づくりやクッキーやポップの製作などを中心に行っています。営農班では、地元の方より畑をお借りして野菜などの栽培を中心に行っています。また木工作業等も行っています。愛友班では、主に木工作業を行い、下駄の貯金箱の製作や積み木などの切り出しから塗装までを行っています。

リフト付入浴設備



当施設は開所時より重度障害者の利用者さんが多数通所されており、自宅での入浴が非常に困難な方が多い為、また家族等(介護者)の負担が少しでも軽減されればと考え、通所施設ですがリフト付き入浴設備を完備しております。現在は毎週火曜日が女性、木曜日が男性のローテーションで入浴を行っています。



● 施設行事開催のご報告 ●

未来ステーション



2月26日(日)ジョイジョイワークたかにし第2実習場「ふれあい広場」にて、未来ステーション(地域交流、各種模擬店、遊休品バザー)を開催しました。当日は悪天候にかかわらず、たくさんの地域の皆様にご来場頂き、とても素晴らしい行事を行う事ができました。関係者一同心より御礼申し上げます。今後も地域行事を積極的に企画して行きたいと考えていますので、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

福祉の店



3月17日金曜日、JA福山市松永地域本部様のご厚意とご協力により、会場をお借りして福祉の店を開催しました。当日は、たくさんのお客様にご来場頂き、ご支援ご協力を頂きました。本当にありがとうございました。今後も毎月1回開店をしていきます。これまで松永公民館前で開催して参りましたが、福山市松永支所の建設工事の為、使用できない状態になり、JA福山市松永地域本部様へご無理をお願いして会場をお借りしています。

～あとかき～

2006年4月より障害者自立支援法が部分的に導入され、10月には全面施行されます。この法律には、利用者自己負担や障害程度区分の判定方法など疑問を感じる部分が多々あるように思いますが、10月の施行は待ってられません。今、障害者福祉に携わる施設職員として利用者さんがこれから真の自立に向かって歩いて行ける様、全力で支援して行きたいと考えています。

● ジョイジョイワークたかにし 各部会のご紹介 ●

事業部会

2005年4月に事業部会を結成し、2006年度は家族会5人、職員会2人のメンバーで活動していきます。2006年度4月より障害者自立支援法の一部が施行され、利用者への自己負担、また施設運営に対しても大きく予算が減額され、利用者、家族、職員からも将来への不安が広がっています。事業部会はそうした不安を少しでも解消するため、また、将来に展望をひらくため利用者、家族、職員が一丸となってこの難局を乗り越え、一日でも早くみんなが安心して暮らせる環境の構築を目的として行事や事業(収益事業)を企画し実施しています。2006年目標「初心を忘れず皆共に明日の日が待ち遠しい一日を創造する」、苦境に立つということは身をもって知る尊いチャンスである。」これは施設長が毎年目標と自訓として発表するのですが2006年はまさにこの目標を持って取り組んでいかなければならないと感じています。苦しい時だからみんなで手をとり合って楽しい日を作るんだ!!」を合言葉に頑張っていきたいと思ひます。生活支援員 主任 神竹 志保



施設サービス検討部会

2005年4月よりスタートし、今年(2006年度)は家族会5人、職員会3人で活動して行きます。主な取組は2006年度より障害者自立支援法が施行され障害者を取りまく状況は大きく変わります。そこで施設として今あるサービスをどのように充実させていくか、また今後どのようなサービスが必要なのかを互いに意見交換や学習をしながらサービス内容を深めていきたいと思ひます。とりわけ家族の方々も高齢化が進み、将来に不安を抱える方も多く、将来の展望として施設整備等の研究を進め実現させていきたいと考えています。生活支援員 主任 笠川 義仁

NPO法人「薬」設立集会



NPO法人「薬(ひこばえ)」が設立されました。NPO法人「薬」は、学校を卒業した子どもたち、及び今も在宅生活を送っている人たちが地域の中で楽しく働く場所、家族とその関係者が集える場所等を提供し、少しでも卒業後の不安の解消と障害を持つ人たちが安心して生活できる手助けになりたい」という思いが込められ設立され、ジョイジョイワークグループの団体として、三原市を拠点として活動を行います。また、2006年3月2日には三原市人権文化センターにおきまして、設立を記念する「設立集会」が開催され、地域の皆様をはじめ行政関係者、各団体の皆様など多数の方がご出席され、盛大に執り行われました。ジョイジョイワークたかにしのボランティアグループ「ZERO」も参加させて頂き、バンド演奏や花束贈呈を行いエールを送らせて頂きました。